

# 双葉中学校・高等学校

〒102-8470 東京都千代田区六番町14-1 ☎03-3261-0821 学校長 日下部 和子



〈URL〉 <https://www.futabagakuen-jh.ed.jp>

**沿革** 明治42年(1909)、双葉高等女学校創設。昭和22年(1947)双葉中学校、翌23年(1948)に双葉高等学校として発足しました。令和5年(2023)、創立114周年を迎えました。

## 校風・教育方針

「徳においては純真に 義務においては堅実に」を校訓に、カトリックの精神に基づく全人教育を行っています。

## カリキュラムの特色

中学校は双葉小学校からの進学者約80人と中学入試を受けた約100人の、合わせて約180人の新入生を迎えています。高等学校では外部募集は行いません。

カリキュラムの大きな特色は、宗教教育と外国語教育にあります。毎週1時間、宗教の時間があり、カトリックの精神を通して健全な人格をはぐくみ、一人ひとりを大切に育てることを目指しています。外国語教育においては、中

学校は1・2年生とも週6時間の英語の授業を行っています。各自がじっくり英語にとり組み、基本的な力が身につくように丁寧に指導しています。3年生では英語のほかにフランス語の授業が週1.5時間加わります。英語に加えてさらに別の外国語を学ぶことは、言語全般に対する理解を深めることにつながります。高等学校では外国語の授業は週6～9時間になっています。

そのほかのどの教科においても、実験、実習、観察、話し合いなどの機会が多く、生徒が主体的に教科の本質を深く学べるように工夫されています。

高等学校では2年生からは必修科目のほかに選択科目が数多く置かれ、各自が将来の進路や興味、適性にに応じて学習することができます。3年生になるとそれぞれの志望や進路に対応した多様な選択科目が用意され、志望大学の受験科目に合わせて、演習問題も含めた実践力、応用力が身につけられる授業内容となっています。

各教科の学習は、内容の精選を図り、中学校で

ズが双葉高等女学校を創立しました。私財を投じて現在の四谷の土地を購入し、翌年、ルネサンス様式の優雅な木造2階建ての校舎が完成。双葉女子尋常小学校と附属幼稚園も設立されました。

今日までの卒業生は、各界で活躍しています。

3学期制 登校時刻 8:00 昼食 弁当持参、売店(パン販売) 土曜日 授業

高校の内容まで深めた授業を行うこともあります。学習習慣の確立はもちろん、基礎事項の徹底的な理解のために生徒の到達度を見さだめながらきめ細かな指導を行って、個々人の学力の充実を図っています。

高等学校では、一人ひとりの高い学習意欲を尊重して、より深い学習に力を入れ、将来、どのような場面でも通用する学力の土台を築くように指導しています。

## 生活指導・心の教育

豊かで温かい心を育て、他者と共に生きる人格の形成を図っています。校内で行われる宗教行事は自己を見つめ、他者を思う機会となります。クリスマスには、各学年が老人ホームや乳児施設などに手作りのプレゼントを用意して訪問し、交流を深めています。日常生活においては厳しい校則はありませんが、生徒が自覚をもって己を律し、秩序ある学校生活が営まれています。

## 環境・施設設備

校舎内の幼きイエス像や、校庭に静かに佇むルルドのマリア像など、学園の中には敬虔な中にも温かみのある宗教的雰囲気があふれています。2001年1月に完成した現在の校舎は地下1階、地上7階でパソコン教室、LL教室、視聴覚教室の

他各教科の特別教室の設備も充実しています。一般教室はすべて南向きで明るく、教室前にはゆとりの生徒ラウンジがあります。小さいながらも校舎内に聖堂があり、静かな祈りの場となっています。最上階にある図書室は広く、眺望も素晴らしい快適な学習の場です。生徒の好きな場所として屋上庭園もあります。校外施設に日光霧降高原荘があり、クラブ宿舎などに活用されています。

## 学校行事・クラブ活動

雙葉祭(文化祭)や運動会は、生徒主体の最大の行事です。修学旅行は、中学3年生は広島・宮島に、高校2年生は奈良・京都に行きます。また、中学1年生は藝科、2年生は黒部での夏期学校があります。

宗教にちなむ行事もいくつかあります。4月の始業式には1年の始まりの日として、聖イグナチオ教会で心をあわせて祈ります。12月8日の「学園感謝の日」には、全校生徒がミサにあずかります。

クラブ活動は、研究系、公演系、運動系クラブや奉仕的な活動など多彩です。バレーボール部、バスケットボール部、卓球部は対外試合にも参加しています。全部で約40のクラブがあり、生徒は必ずどれかに所属して主体的に活動しています。

## データファイル

### 2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
100	1/10~1/17	2/1	2/2	2/3	

### 高等学校

募集を行っていません

### 2024年度選考方法・入試科目

中学校	
国語、算数、理科、社会、面接	〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点30分

〈面接〉生徒個人 参考 【内容】中学校生活への抱負、小学校生活について、友人について、長所短所など

### 指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 上智大 中央大 学習院大 明治大 国際基督教大 聖心女子大 津田塾大 東京女子大 東京女子医科大 東京理科大

東京薬科大 北里大など

### 2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
166人	125人	0人	0人	0人	0人	41人

### 2023年度入試結果

中学校					
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
100	401	355	122	2.9	

**学校説明会** 保護者対象・要Web予約  
10/21 10/28 10/30

**見学できる行事** 要Web予約  
文化祭 9/17・9/18  
※5年生以上の小学生と保護者1人。  
保護者のみ、小学生のみの入場不可。

## Information

### 双葉学園の概略

17世紀にフランスのニコラ・パレ神父によって創設された「幼きイエス会」の修道女メー・マチルドほか4人が、明治5年に来日。明治8年に築地に開いた語学校が、双葉学園の前身です。英語、フランス語の語学などを教授する一方、孤児の養育等慈善事業も行っていました。明治42年(1909)、初代校長メー・セン・テレー

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください